

2026「競技者必携」記録の部 改訂・修正点

P131

2. 公式記録員規程

第2条(公式記録員の種別と任務)

※改訂理由(修正理由)

公式記録員の登録数が減少傾向にあり、第1種公式記録員だけでは大会運営に必要な人員を揃えられないケースも出てきていることから、第2種公式記録員であっても「支部記録委員長が認めた場合」のみ、全国大会の記録業務にも携わることができるようにした。

P133

2. 公式記録員規程

第8条(認定会参加資格)

※改訂理由(修正理由)

認定会参加資格において、「1日だけ足りない」「3日足りない」といった状況を回避するため、従前の「資格取得から1年以上経過し」の部分に「応答月以上」の一文を追加し、認定会参加資格の条件を緩和した。

2. 公式記録員規程

第1条(目的)

この規程は、公益財団法人日本ソフトボール協会(以下、「当法人」という。)記録委員会規則第5条第3号の規定により、当法人及び支部協会(地区協会を含む)が主催・主管する大会において記録の公正かつ正確を期するため、公式記録員制度の設置並びに認定等について必要な事項を定めるものとする。

第2条(公式記録員の種別と任務)

公式記録員の種別は、第1種公式記録員、第2種公式記録員及び第3種公式記録員とする。

- 第1種公式記録員は、記録、集計に練達可能な技術と豊かな見識を持ち、公式記録員規程(以下、「当規程」という。)に定める手続きを経て資格を付与された者をいい、全国大会を含むすべての大会の記録業務に携わることができる。
- 第2種公式記録員は、熟達した技術と豊かな見識を持ち、当規程に定める手続きを経て資格を付与された者をいい、**全国大会(日本リーグ・JDリーグ除く)、および地区大会又は支部大会の記録業務に携わることができる。なお、全国大会の記録業務に携わる場合は支部記録委員長が認めた場合に限る。**
- 第3種公式記録員は、記録業務に対する情熱と豊かな見識を持ち、当規程に定める手続きを経て資格を付与された者をいい、支部大会の記録業務に携わることができる。
- チームの登録スコアラーで、試合中ベンチに入ることができる者は、公式記録員の有資格者とする。

第8条(認定会参加資格)

第1種公式記録員認定会への参加資格は、第2種公式記録員の資格を取得して1年以上経過(応答月以上)し、かつ所属支部長の推薦を得た者でなければならない。

- 第2種公式記録員認定会への参加資格は、第3種公式記録員の資格を取得して1年以上経過(応答月以上)し、かつ所属支部長の推薦を得た者でなければならない。
- 第3種公式記録員認定会への参加資格は、オフィシャル・ルールに精通し、公正かつ正確な記録業務に携わる熱意を持った者でなければならない。

P150

3. 公式記録員手引

6. 大会速報

※改訂理由(修正理由)

例示する大会速報の差し替えを行った。

(注) 競技者必携ではモノクロでの掲載となります。

令和7年度 全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会(女子)

《大会速報》 試合番号 47

会場所在地: 岡山県

第4日	2025年07月29日	決勝	津山市、勝北総合スポーツ公園
開始時間: 10時06分	終了時間: 11時30分	中断時間: 00時間00分	試合時間: 01時間24分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
青空学園高等学校	0	0	1	0	1	0	0	1							3
新潟県立日本海高等学校	0	0	0	0	0	2	0	2x							4

青空学園高等学校	新潟県立日本海高等学校	青空学園高等学校	新潟県立日本海高等学校
(投手) 和田 美和 小椋 めぐみ ●和田 美和 (捕手) 赤尾 奈津代	(投手) 工藤 さつき ○林 由佳 (捕手) 山下 幸代	(二) 大西 弘子②	(三) 三井 小百合
バッテリー		長打(本塁打・三塁打・二塁打)	

戦評

日本海高等学校 逆転サヨナラで初優勝!

青空学園高校は3回一死後、代打吉元の三塁強襲安打と大西の三遊間安打でチャンスを築き、坂井の一二塁間適時打で1点を先制。5回には大西、赤尾の長短打に守備の乱れから1点を加えた。

一方、日本海高校は6回、一死二塁から三井の右中間三塁打などで2点を奪い、そのまま延長に突入した。

青空学園高校は8回表、持田の犠牲フライで1点を勝ち越したが、その裏、日本海高校は藤森の右前安打で再び同点に追いつくと、山下の二塁内野安打で藤森が生還し、逆転サヨナラで念願の初優勝を遂げた。

球審	小野 恭子	副審 1	山本 琴音
一塁塁審	上川 香織	副審 2	
二塁塁審	芝田 華	記録員	小池 知里
三塁塁審	森 さやか	放送員	谷 恵美

P151

3. 公式記録員手引

【記録1号】

※改訂理由(修正理由)

例示する大会を、昨年度の大大会(最新のもの)に差し替えた。

大会結果報告書

記録1号

大会名 第54回日本男子ソフトボールリーグ 決勝トーナメント

年月日 令和7年11月8日～10日

会場 堺市、くら寿司スタジアム堺

(公財) 日本ソフトボール協会 記録委員会

記録長 鈴木 豊

副記録長 山根 浩明

報告書類

組合せ・立ち上がり表(トータルスコア記入) <記録3号>

試合結果(イニングスコア等・準決勝以降) <記録4号>

投手の記録 (全チーム) <記録5号 全チーム>
(規定投球回数以上) <記録5号順位別>

打撃・守備の記録 (全チーム) <記録6号 全チーム>
(規定打席数以上ベスト30) <記録6号順位別>

スコアカードの写し (決勝および準決勝)

P152

3. 公式記録員手引

【記録3号】

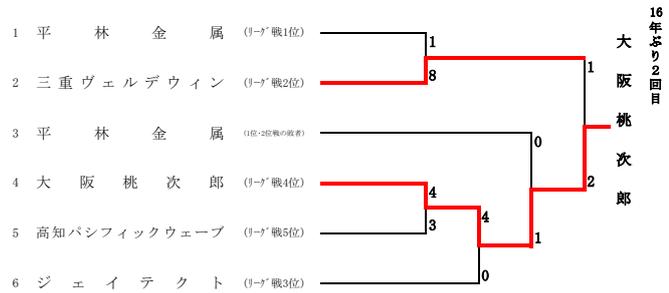
※改訂理由(修正理由)

例示する大会を、昨年度の大会(最新のもの)に差し替えた。
(注)競技者必携ではモノクロでの掲載となります。

2025年度第54回日本男子ソフトボールリーグ決勝トーナメント

期日 令和7年11月8日(土)～10日(月)

会場 大阪府堺市、くら寿司スタジアム堺(原池公園野球場)



(公財)日本ソフトボール協会 記録委員会

作成上の注意

1. 試合番号、試合開始時間、○回コールド、○回タイブレーク、不戦勝(没収試合)等は記入しない。チーム名はプログラムと同じかを確認する
2. 抽選勝ちの場合、得点を○で囲む
3. 問い合わせ先は大会期間中のみ記載する

P153

3. 公式記録員手引

【記録4号】

※改訂理由(修正理由)

例示する大会を、昨年度の大会(最新のもの)に差し替えた。
(注)競技者必携ではモノクロでの掲載となります。

第54回日本男子ソフトボールリーグ 決勝トーナメント

会場所在地:大阪府

メイン会場:堺市、くら寿司スタジアム堺

《記録4号》

第3日	2025年11月10日	3位決定戦			試合時間: 02時間07分										試合番号	4	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
大阪桃次郎		1	0	0	0	0	0	0	0							1	
平林金属		0	0	0	0	0	0	0	0							0	

先攻(投手)○岡崎 建斗
(捕手)山内 貴博

後攻(投手)●坂山 蓮、小山 玲央
(捕手)蓮沼 陸、藤井 雅広

先攻(本塁打)松本 三汰
(二塁打)宇根 良祐

(二塁打)松本 三汰

後攻(本塁打)

(三塁打)

(二塁打)

特記事項

第3日	2025年11月10日	決 勝			試合時間: 02時間14分										試合番号	5	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
大阪桃次郎		0	1	0	0	0	0	0	0	1						2	
三重ヴェルデウイン		0	1	0	0	0	0	0	0	0						1	

先攻(投手)○岡崎 建斗
(捕手)山内 貴博

後攻(投手)木場田 翔也、●酒井 匠
(捕手)上田 都也

先攻(本塁打)

(三塁打)

(二塁打)筒井 拓友

後攻(本塁打)

(三塁打)

(二塁打)

特記事項

作成上の注意

一方のチームが棄権した場合、4号の備考欄に不戦勝を明記する

